

トーアミCDメッシュの特長

- ※ 継ぎ手部におけるメッシュの重なりが少なく、「かぶり」確保が容易となります。
- ※ 端部直交筋の省略により、重量を約10%軽減でき、コスト削減につながります。
- ※ 異形鉄線を使用することにより、コンクリートのひび割れ分散性が向上します。
- ※ 合成スラブに用いた場合、2時間の耐火性能の判定基準*を満足することを確認しています。
- ※ 「トーアミCDメッシュ」は株式会社トーアミの登録商標です。

*防耐火性能試験・業務方法書 4.1 耐火性能試験・評価方法

製品比較表

	溶接金網 JIS G 3551		
	(丸鉄線) 溶接金網 通称:ワイヤーメッシュ	異形鉄線溶接金網 通称:CDメッシュ	
		(通常のCDメッシュ)	トーアミCDメッシュ (性能証明取得CDメッシュ)
材料形状	丸(プレーン)	異形(斜めリブ)	異形(斜めリブ)
製造工場	日本工業規格認証取得工場	日本工業規格認証取得工場	トーアミ (性能証明取得工場)
降伏点又は0.2%耐力	-	400N/mm ² 以上	400N/mm ² 以上
引張強さ	490N/mm ² 以上	490N/mm ² 以上	490N/mm ² 以上
伸び	-	8.0%以上	8.0%以上
絞り	30%以上	-	-
溶接点せん断強さ	両外側線以外の同一横線上の任意の4点を試験し、その平均値が250N/mm ² 以上 溶接点のはく離は、「全溶接点の4%以下」、「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」	両外側線以外の同一横線上の任意の4点を試験し、その平均値が220N/mm ² 以上 溶接点のはく離は、「全溶接点の4%以下」、「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」	平均値ではなく、個々の値で250N/mm ² 以上 溶接点のはく離は、「全溶接点の4%以下」、「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」 溶接点のはく離は、「全溶接点の4%以下」、「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」
設計施工要領			
継ぎ手	<図1> 直交筋効果活用型	最外端の横筋間で測った重ね長さが、「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」	最外端の横筋間で測った重ね長さが、「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」
	<図2> 延長筋型 (直交筋効果を期待しない継ぎ手)	×	×
性能証明	×	×	35d以上 ※下記補足参照 日本建築総合試験所 GBRC性能証明第07-16号 改

※延長筋型重ね継ぎ手に関する補足※

21N/mm² ≤ Fc < 30N/mm² の場合：35d以上 30N/mm² ≤ Fc < 60N/mm² の場合：30d以上

JIS G 3551 日本工業規格表示認定工場



株式会社 トーアミ

大阪証券取引所 市場第二部上場

関東事業部

〒270-1406 千葉県白井市中98-76
TEL 047-491-5540 (代)
FAX 047-491-5544
E-mail : kanto@toami.co.jp

中部事業部

〒444-3624 愛知県岡崎市牧平町字岩田3-43
TEL 0564-82-3444 (代)
FAX 0564-82-2310
E-mail : chubu@toami.co.jp

関西事業部

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1186-10
TEL 0743-79-1131 (代)
FAX 0743-78-7538
E-mail : kansai@toami.co.jp

中国事業部

〒701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部488-1
TEL 0869-26-2264 (代)
FAX 0869-26-2639
E-mail : chugoku@toami.co.jp

北九州事業部

〒820-0073 福岡県飯塚市平恒75-1
TEL 0948-24-1321 (代)
FAX 0948-28-5207
E-mail : kitakyusyu@toami.co.jp

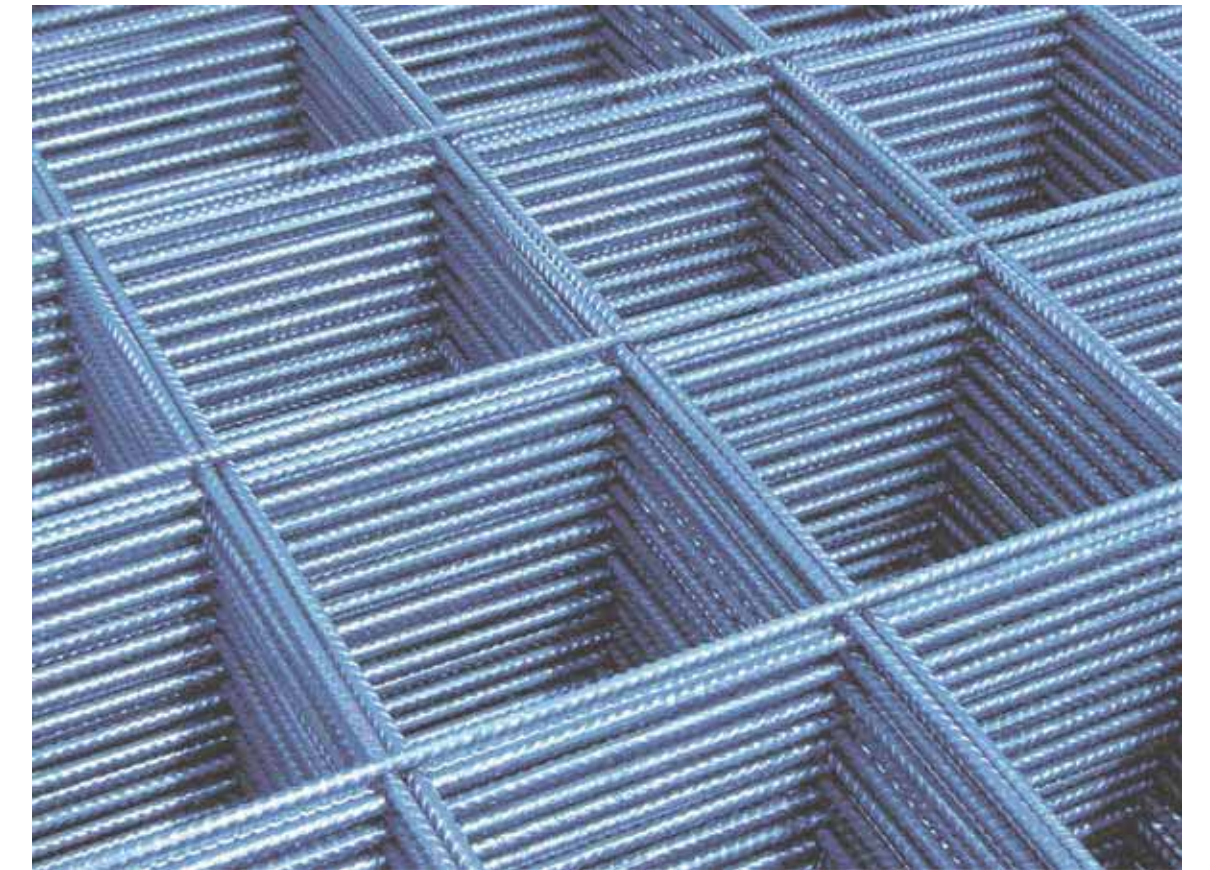
南九州事業部

〒885-0003 宮崎県都城市高木町7176-1
TEL 0986-38-1166 (代)
FAX 0986-38-1027
E-mail : minamikyusyu@toami.co.jp

JIS G 3551：異形鉄線を使用した溶接金網

トーアミCDメッシュ

(財)日本建築総合試験所 GBRC性能証明 第07-16号 改



株式会社 トーアミ

トーアミCDメッシュは、JIS G 3532鉄線に規定された異形鉄線を使用した溶接金網です。溶接点のせん断強さや溶接点を含む機械的性質を、JIS G 3551溶接金網の規定より高度な保証内容とし、これにより突き出し部延長筋及び添え筋での継ぎ手・定着を可能としました。

また、トーアミCDメッシュを用いた合成スラブでは、重ね継ぎ手の有無にかかわらず2時間の耐火性能の判定基準*を満足することを確認しています。

*防耐火性能試験・業務方法書 4.1 耐火性能試験・評価方法

適用線径

線径	公称断面積 (mm ²)	単位質量 (kg/m)
CD 5*	19.6	0.154
CD5.5	23.7	0.187
CD 6*	28.3	0.222
CD 7	38.5	0.302
CD 8	50.3	0.395
CD 9	63.6	0.499
CD10	78.5	0.617

*印:常時在庫品

標準寸法 (CD6)

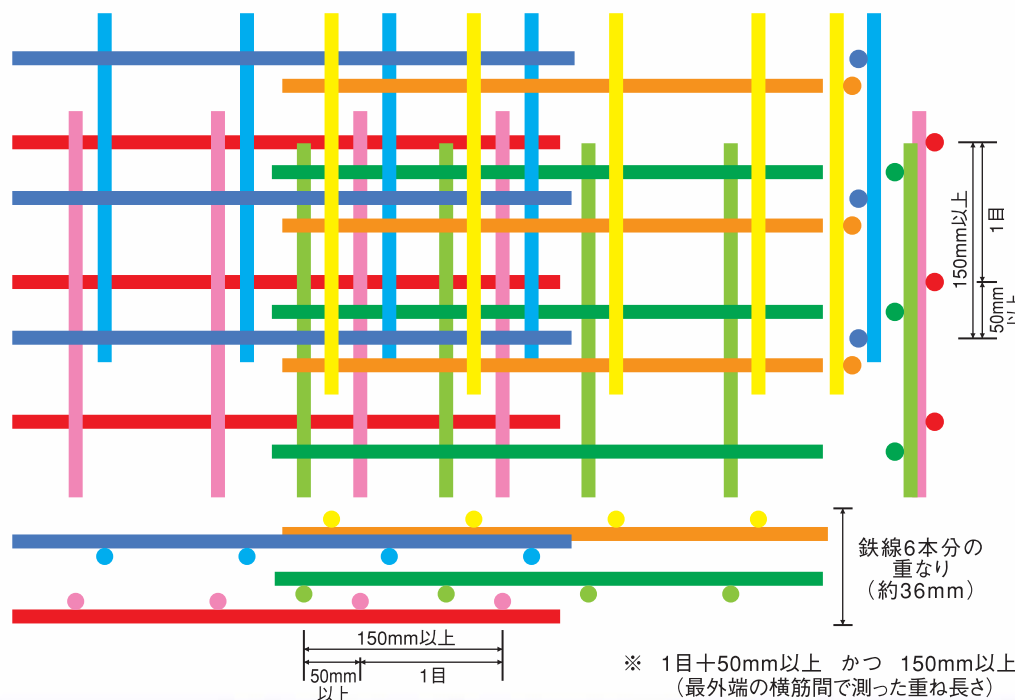
ピッチ (P)	サイズ 幅×長さ (mm)	網目 横×縦 (目)	重ね継手長さ
75	2,050×4,000	23×49	35d以上
100	2,050×4,050	17×37	
150	2,050×4,000	11×24	
200	2,050×4,050	8×18	35d以上
100	1,050×2,050	8×18	
150	1,000×2,050	5×12	

*常時在庫品・標準寸法以外の製品をご希望の場合は、ご相談ください。

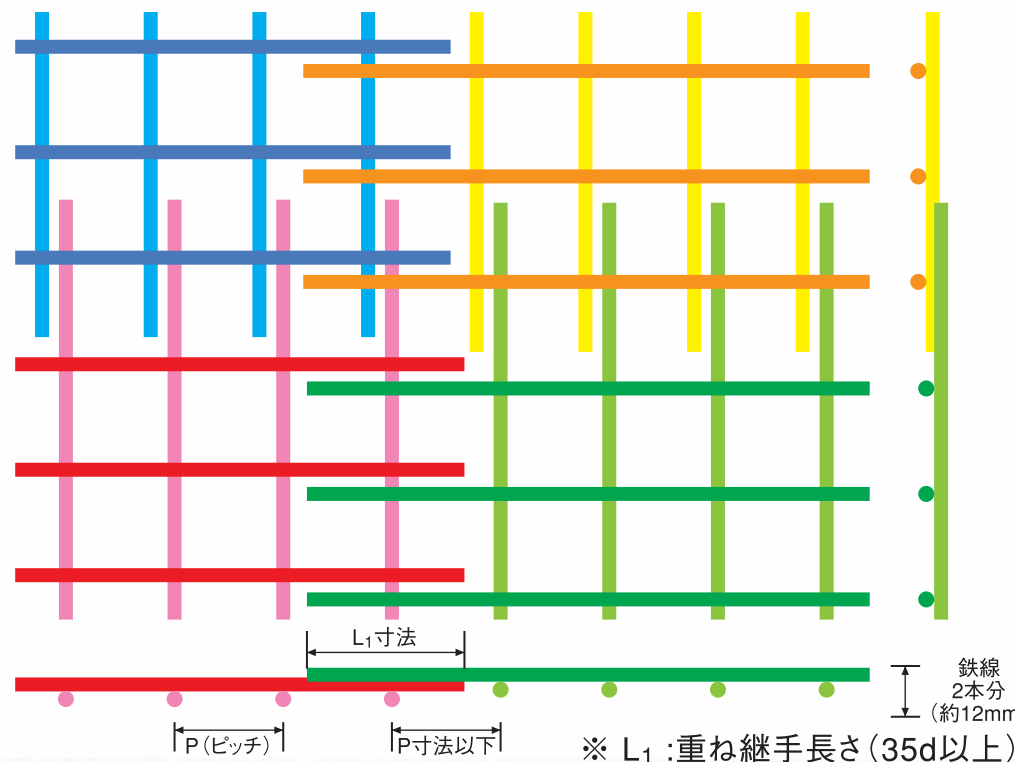


重ね継ぎ手要領 比較

<図1:直交筋効果活用型 ワイヤーマッシュ・通常のCDメッシュ等>



<図2:延長筋型 トーアミCDメッシュ (性能証明取得CDメッシュ)>



(注) 上図は、φ6.0×150mmとCD6×150mmの比較例です。実際には線径・網目・突き出しの違いによって、上図とは若干異なった状態になります。



GBRC 性能証明 第07-16号 改

建築技術性能証明書

技術名称: 異形鉄線溶接金網「トーアミ CD メッシュ」重ね継手・定着工法 (改定)

申込者: 株式会社トーアミ 代表取締役社長 北川 芳徳
大阪府四條畷市中野新町 10 番 20 号

技術概要: 本技術に用いるトーアミ CD メッシュは、JIS G 3551 (溶接金網及び鉄筋格子) に適合し、かつ、特別管理によって溶接点せん断強さ (250N/mm² 以上) を確保した (株) トーアミが製造する溶接金網である。本技術は、鉄筋コンクリート床スラブに用いるトーアミ CD メッシュの重ね継手および端部定着の設計、施工法である。本技術の特色は、配筋工事の施工性向上を意図し、溶接金網の重ね継手部および端部定着部において直交方向の鉄線を取り除いても、異形鉄線の付着作用により継手強度および定着強度を確保できる点である。本技術については、2007 年 9 月 4 日に GBRC 性能証明 第 07-16 号として性能証明が行われ、2009 年 5 月 12 日の改定では、デッキプレートを用いた合成スラブ (以下、合成スラブと呼ぶ) に関する適用範囲等を追加している。

開発趣旨: 溶接金網を用いた床スラブの現行の設計法は、丸鉄線を用いた溶接金網の使用を前提にしたものであり、リップを有する異形鉄線の付着効果を評価していない。本技術は、この点に着目し、異形鉄線を用いた利点を発揮できるように開発したものである。

当財団の建築技術認証・証明事業実施要領に基づき、上記の性能証明対象技術の性能について、下記の通り証明する。

2009 年 5 月 12 日 財団法人 日本建築総合試験所

理事長 辻 文三

記

証明方法: 申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。
トーアミ CD メッシュ 重ね継手・定着工法「性能証明のための説明資料」
この資料には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した説明資料がまとめられている。この資料のほかに、「トーアミ CD メッシュ 重ね継手・定着工法 設計・施工要領書」および「トーアミ CD メッシュ 品質管理要領書」が提出されている。

証明内容: 申込者提案の設計・施工要領書に従って設計される鉄筋コンクリート床スラブおよび合成スラブにおけるトーアミ CD メッシュの重ね継手部および端部定着部は、長期荷重時に使用上支障となるひび割れを発生せず、トーアミ CD メッシュが JIS G 3551 に規定する規格最小引張降伏点に達しても付着破壊を起こさないと判断される。